

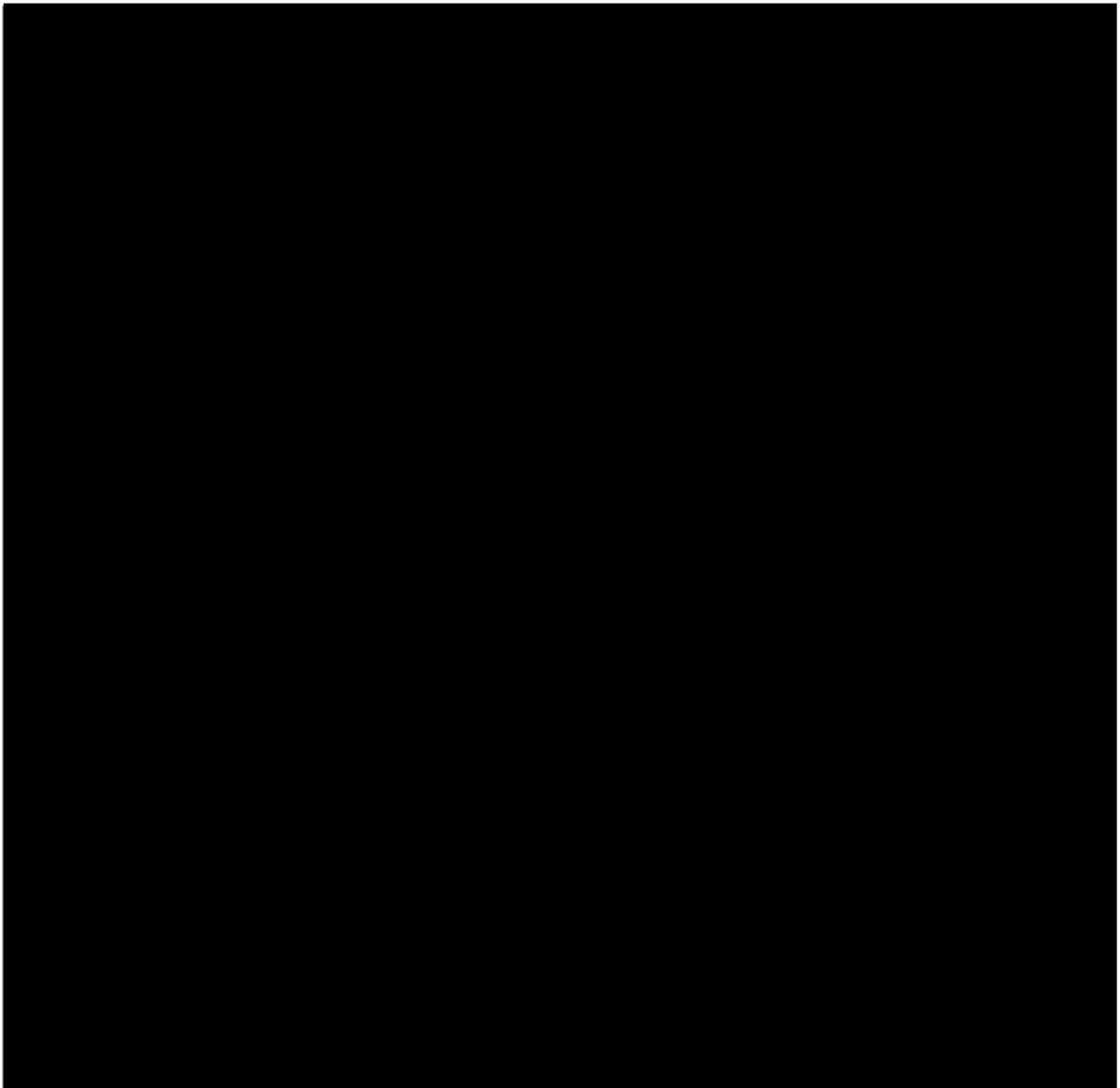
問題冊子

2025年11月22日 施行
2026年度大阪公立大学生活科学部
学校推薦型選抜 食栄養学科（指定校）
小論文

- 1 問題冊子は、監督者が「解答始め」の指示をするまで開かないこと。
- 2 解答用紙上段の受験番号、氏名、出願学科を4枚すべてに記入すること。
- 3 解答用紙はすべて提出すること。
- 4 問題冊子は持ち帰ること。
- 5 本試験問題の一部あるいは全部について、いかなる方法においても複写・複製など、著作権法上で規定された権利を侵害する行為を行うことは禁じられています。

2025年11月22日施行
2026年度 大阪公立大学生活科学部
食栄養学科 学校推薦型選抜<指定校>
小論文（問題用紙）

問. 以下の文書を200字程度で要約し、遺伝子編集生物から作られる食品に賛成か、反対かの立場を表明し、その立場から将来の食のあり方について、要約も併せて800字以内で意見を述べよ。





British Nutrition Foundation から引用にあたり一部を省略した

<https://www.nutrition.org.uk/news/genome-editing-the-future-for-our-food/>

英単語・表現の意味・説明：legislation 立法, public dialogue 公開討論, nutritional value 栄養価, coeliac disease セリアック病（グルテンに対する自己免疫疾患）, micronutrient 微量栄養素, public concerns 国民の懸念, Food Standards Agency 英国食品基準庁（政府機関）, transparent labelling 明確な表示, genetically modified (GM) 遺伝子組み換え（GM）, traditional breeding 従来の育種法, regulated 規制されている, safety regulation / assessment 安全規制／評価, oversight group 管理委員会, shape the dialogue 対話の方向性を決める